
令和7年度
建物の所有者等アンケート調査
結果報告書

令和8年2月
北海道湧別町 企画財政課

〈目次〉

1. アンケート調査の概要.....	1
(1) アンケート調査の目的.....	1
(2) アンケート調査の内容.....	1
2. アンケート調査の結果.....	2
(1) 空き家の所有者、管理者の居住地について.....	2
(2) 空き家になった理由について.....	3
(3) 空き家になってからの経過年数について.....	3
(4) 空き家の管理の頻度、管理ができていない理由について.....	3
(5) 建物の状況について.....	4
(6) 空き家の今後の活用について.....	4
(7) 活用するにあたっての困りごとや心配なことについて.....	5
(8) 空き家施策に係る、国・道・町等への要望について.....	5
3. 参考資料.....	6
(1) 地区別推定空き家件数.....	6
(2) 令和7年度 建物の所有者等アンケート回答集計.....	7
(3) 令和7年度 建物の所有者等アンケート.....	10

アンケート調査の概要

(1) アンケート調査の目的

空き家等の管理状況及び所有者等の状況を確認するとともに、空き家等に関する今後の意向等を把握することを目的に、空き家等の所有者等への意向調査を行いました。

(2) アンケート調査の内容

①調査方法

所有者等の確認、空き家等の状況、管理実態、活用予定などをアンケート（郵送で配布・回収）方式にて実施。

②調査対象

昨年度までの調査で空き家と回答した所有者等のほか、昨年度の未回答者及び水道の閉栓情報等により新たに把握した固定資産課税台帳の納税義務者等を対象としました。

③調査期間

令和7年11月28日（金）～令和8年1月9日（金）

④発送件数及び回収状況

- ・ 発送件数 188件
- ・ 回答件数 68件
- ・ 回収率 36.1%

※昨年度までの調査対象者のうち発送しなかった件数87件
（空き家以外66件、解体済等4件、所在不明等17件）

⑤調査項目

確認1：当該建物の所有者情報の確認

〃 2：当該建物の管理者情報の確認

〃 3：対象の建物の状況

（以下、確認3で「貸家(入居者無)」、「空き家」と回答した者のみ対象）

質問1：空き家になった理由

〃 2：空き家になってからの経過年数

〃 3：空き家の管理の頻度

〃 4：建物の状況

〃 5：対象の建物の今後の活用方法

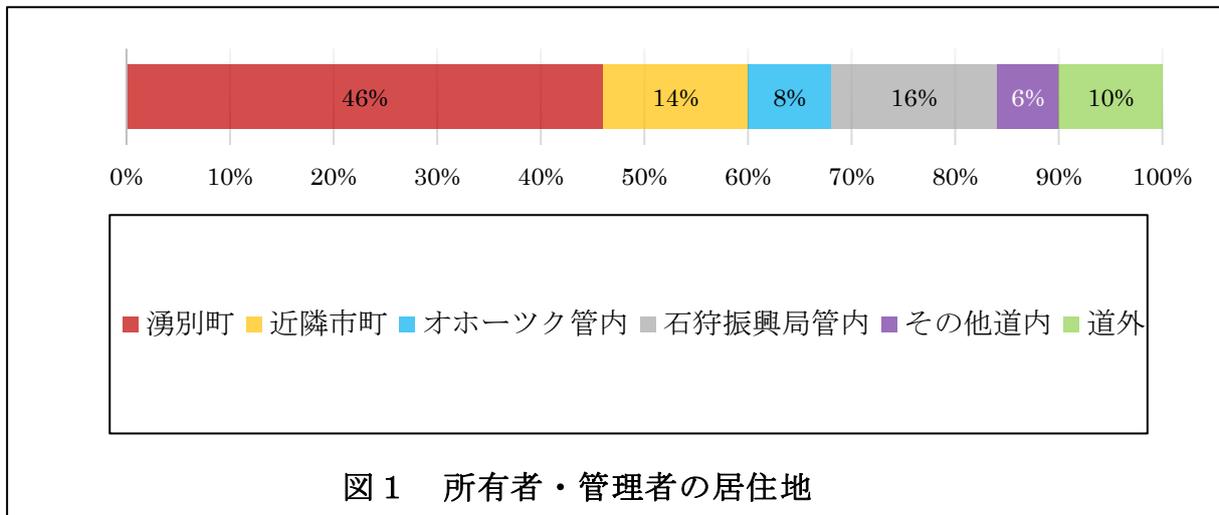
〃 6：活用するにあたっての困りごとや心配なこと

〃 7：空き家施策に係る、国・道・町等への要望

アンケート調査の結果（(2)～(7)は、今回が初の回答となる方のみ対象）

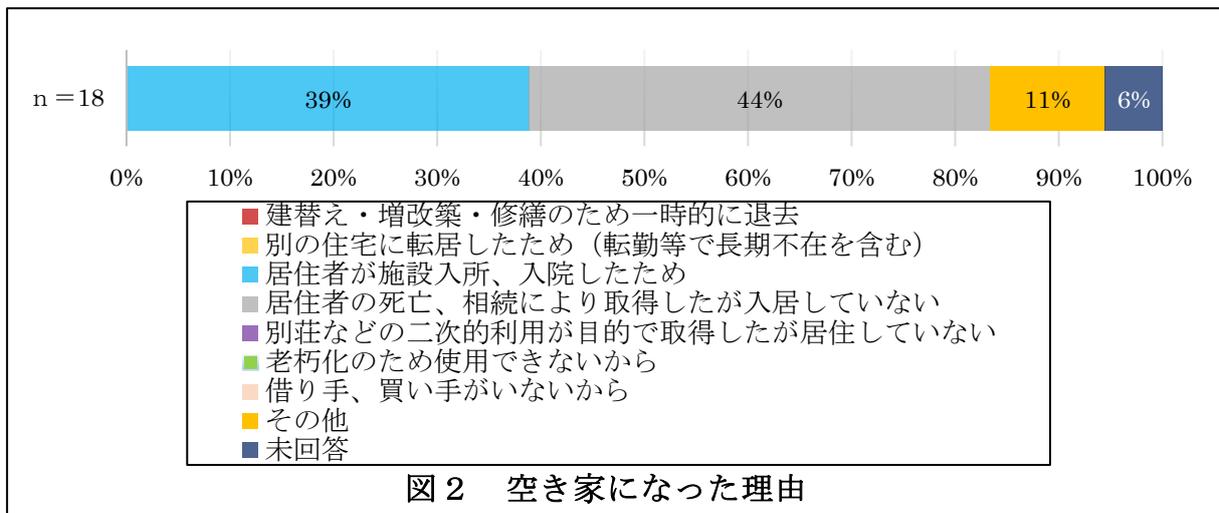
(1) 空き家の所有者、管理者の居住地について

- ・空き家であると回答された建物の所有者または管理者の居住地を見ると、町外に住まわれている方が全体の54%となっています。
- ・町外に住まわれている所有者または管理者の居住地を詳しく見ると、隣接する1市1町が14%、前記1市1町を除くオホーツク管内の市町村は8%、札幌市をはじめとする石狩振興局管内市町で16%、その他の北海道内市町で6%、道外では、10%となっています。



(2) 空き家になった理由について

- ・空き家になった理由について、「相続により取得したが入居していない」方が全体の44%、次いで多いのが、「居住者の施設入所や、入院」が39%となっています。



(3) 空き家になってからの経過年数について

- ・対象となっている建物の空き家になってからの経過年数について「1年以上3年未満」との回答が67%となっています。
- ・「3年未満」と回答されたが2割強と、比較的長期間空き家状態になっている建物が多いことが分かりました。

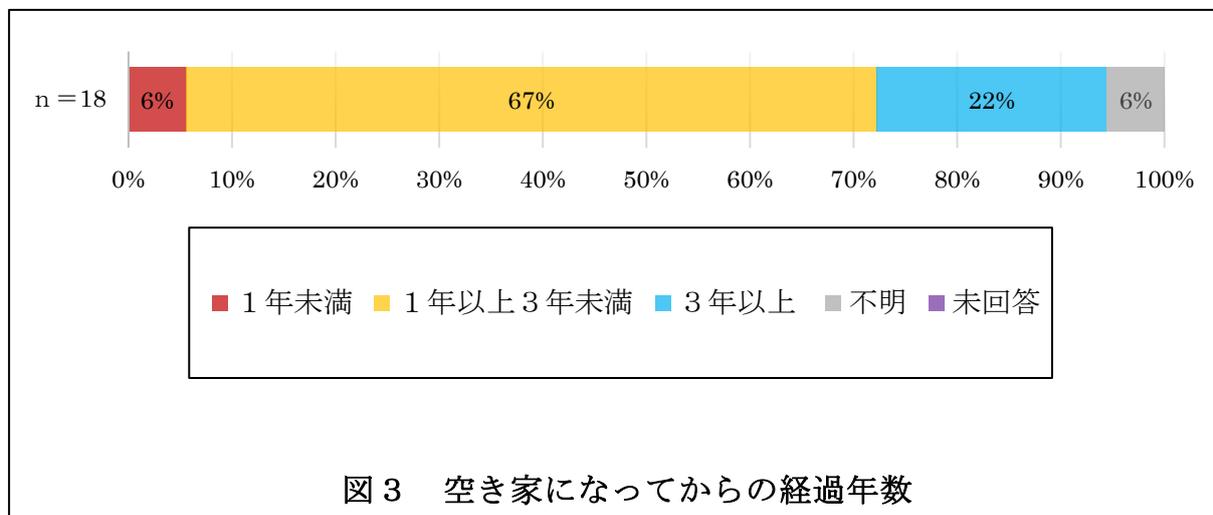


図3 空き家になってからの経過年数

(4) 管理の頻度について

- ・空き家の屋内や庭の手入れなどの管理の頻度について、「半年に1回程度」と回答された方が33%と一番多く、頻度として適正とされている「月に1回程度」と回答された方は17%という結果となりました。

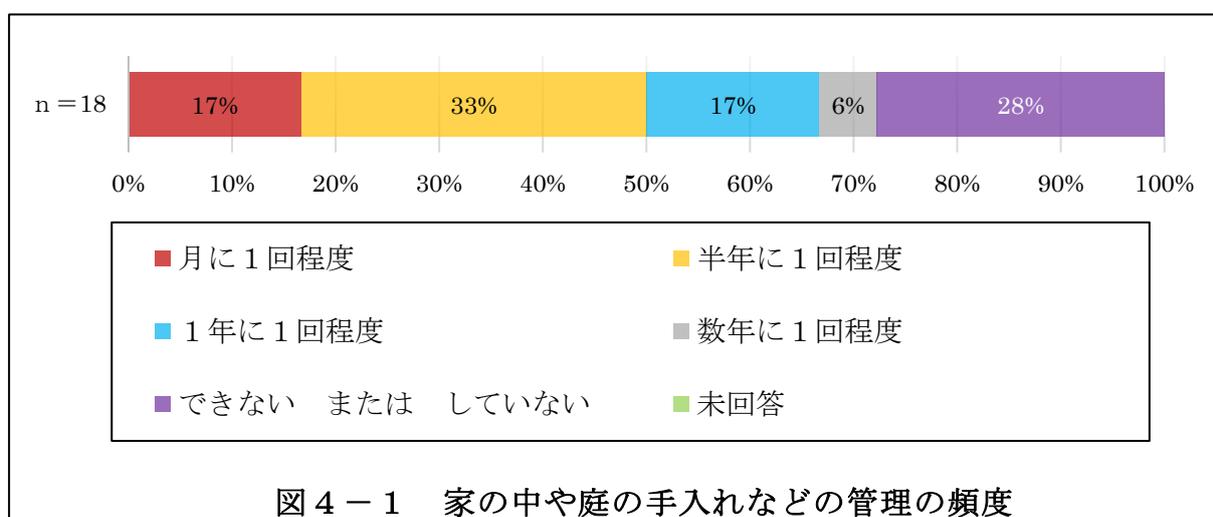


図4-1 家の中や庭の手入れなどの管理の頻度

- ・「数年に1回程度」、「できない または していない」と回答された方の居住地をしてみると、3割強の方が町内には居住しているが定期的な管理を行えていないということがわかります。

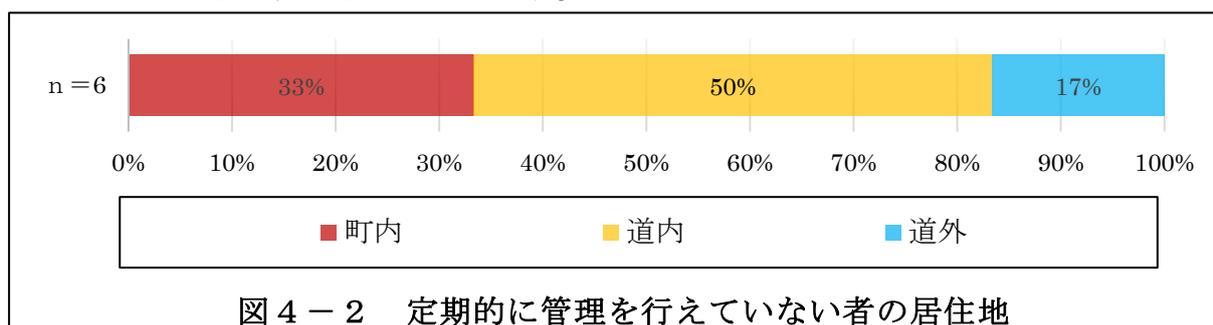
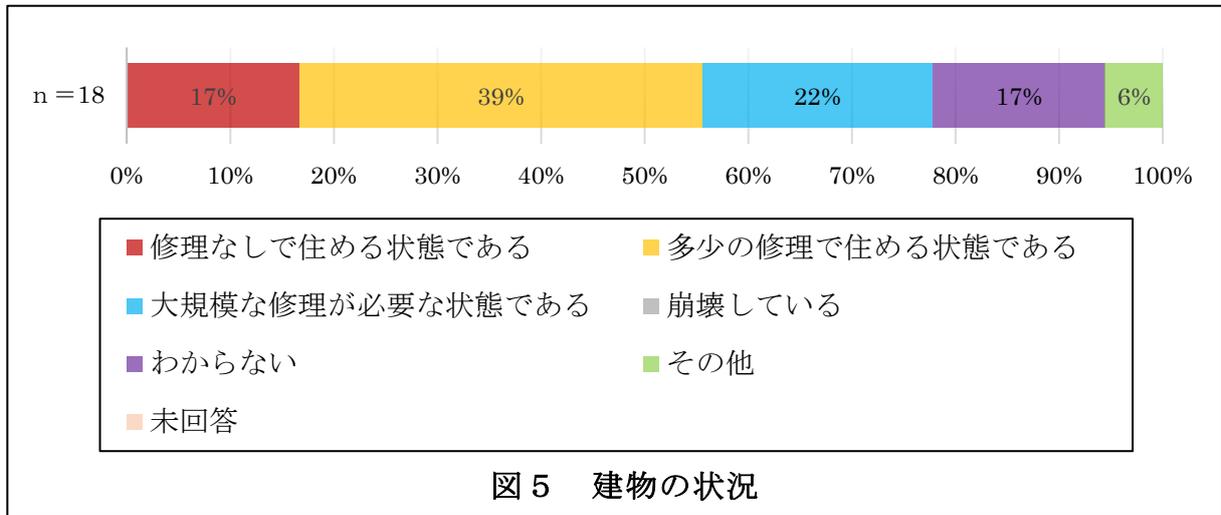


図4-2 定期的に管理を行えていない者の居住地

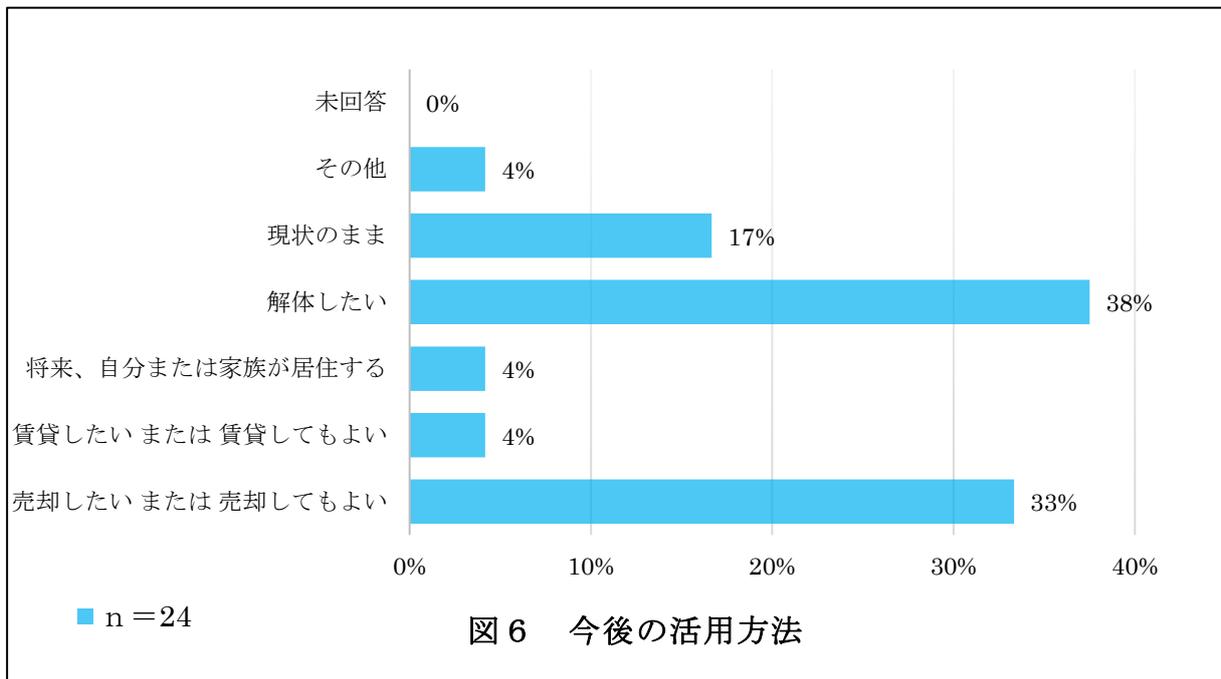
(5) 建物の状況について

- ・建物の状況について、「修理なしで住める状態」あるいは「多少の修理で住める状態」と回答された方が5割強と、市場流通が可能であると思われる建物が十分に活かされていないことがわかります。



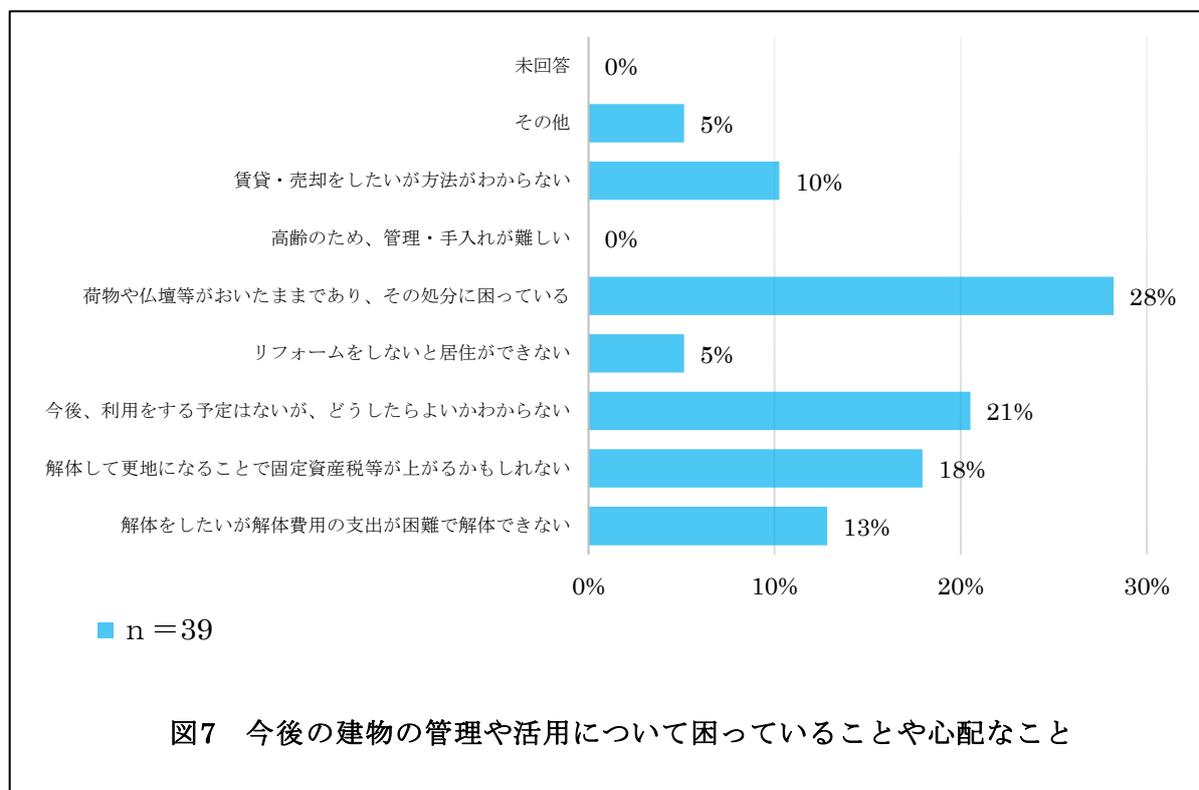
(6) 空き家の今後の活用方法について

- ・空き家の今後の活用について、「解体したい」と回答された方が38%と一番多く、次いで多いのが「売却したい または 売却してもよい」が33%となりました。



(7) 活用するにあたっての困りごとや心配なことについて

- ・今後の建物の管理や活用について困っていることや心配なことについて、「荷物や仏壇等がおいたままであり、その処分に困っている」と回答された方が28%と最も多く、残置物の処分が市場流通を阻害する原因となっていることが判明しました。



(8) 空き家施策に係る、国・道・町等への要望（自由記載）

- ・昨年沢口産業に解体の見積もりをしてもらっていますが、400万弱と高額なため手を出せずにいます。母が介護施設に入り、空家になっていますが困っています。
- ・すぐに手放したいが処分の仕方が分からない。遠くになってしまったので行くに行かない。
- ・解体の補助、最低100万。
- ・今は誰も住んでいないが母が亡くなった後は、空き家バンクの利用も考えてみたいと思っています。
- ・空き家を解体したいと思っているが、どこの業者をお願いしていいのか、解体した物を運んでもらえるのかを教えてください。(費用も良心的な業者がいいです) 又、解体に補助があるのかも教えてください。
- ・解体費用を低金利で融資を受けれる等対策していただきたい。
- ・解体費用があまりにも高く財源がない為、公的機関の補助(国・北海道)を強く要請する。
- ・子供たちに固定資産税を押し付けたくないので私の代で終わらせたい。もらってくださる方がいらっしゃるなら全て差し上げたい。よろしく願いいたします。
- ・独居の母が町内の施設に入所。(時々立寄る)娘の私は毎日見回りに家に行っています。又、旭川在住の姉が来て泊まったりもしていますが、この先母が亡くなった時を考えると解体等、色々考えてしまいます。生きてても死んでもお金が掛かりますね。
- ・いらなくなった土地を町に譲渡したいが出来ますか。

参考資料

(1) 地区別推定空き家件数（平成 29 年度との比較）

行政区	推定空き家戸数		左記の内、特定空家等候補戸数	
	平成 29 年	令和 7 年	平成 29 年	令和 7 年
旭	4	2	2	1
北兵村三区	5	10	3	3
中湧別東町	12	5	0	1
中湧別北町	30	17	6	2
中湧別中町	7	6	0	0
中湧別南町	13	13	1	1
北兵村一区	12	10	2	0
上湧別屯田市街地	13	18	2	1
南兵村三区	2	4	0	0
南兵村二区	1	2	0	0
南兵村一区	0	0	0	0
開 盛	15	8	6	4
富 美	4	5	4	2
上富美	1	0	1	0
札富美	0	0	0	0
港 町	1	1	0	0
曙 町	2	1	1	0
緑 町	7	9	2	1
栄 町	7	2	0	0
錦 町	4	6	0	0
川 西	3	5	2	2
信部内	6	4	5	3
緑 蔭	0	1	0	1
登栄床	5	5	1	0
東	12	6	5	3
福 島	0	3	0	1
芭 露	12	15	4	3
上芭露	13	10	7	4
東芭露	4	4	2	2
西芭露	5	1	5	1
志撫子	8	4	2	1
計呂地	16	10	12	5
合 計	224	187	75	42

(2) 令和7年度 建物の所有者アンケート回答集計

問1. 空き家になった理由についてお尋ねします。

	回答項目	件数	割合
1	建替え・増改築・修繕のため一時的に退去	0	0.00%
2	別の住宅に転居したため（転勤等で長期不在を含む）	0	0.00%
3	居住者が施設入所、入院したため	7	38.89%
4	居住者の死亡、相続により取得したが入居していない	8	44.44%
5	別荘などの二次的利用が目的で取得したが居住していない	0	0.00%
6	老朽化のため使用できないから	0	0.00%
7	借り手、買い手がいないから	0	0.00%
8	その他	2	11.11%
	未回答	1	5.56%
	合 計	18	100.00%

問2. 空き家になってどのくらい経過しますか。

	回答項目	件数	割合
1	1年未満	1	5.56%
2	1年以上3年未満	12	66.67%
3	3年以上	4	22.22%
4	不明	1	5.56%
	未回答	0	6.25%
	合 計	18	100.00%

問3. 家の中や庭の手入れなどの管理はどのくらいの割合で行っていますか。

	回答項目	件数	割合
1	月に1回程度	3	16.67%
2	半年に1回程度	6	33.33%
3	1年に1回程度	3	16.67%
4	数年に1回程度	1	5.56%
5	できない または していない	5	27.78%
	未回答	0	0.00%
	合 計	18	100.00%

問4. 建物の状況について当てはまるものを選んでください。

	回答項目	件数	割合
1	修理なしで住める状態である	3	16.67%
2	多少の修理で住める状態である	7	38.89%
3	大規模な修理が必要な状態である	4	22.22%
4	崩壊している	0	0.00%
5	わからない	3	16.67%
6	その他	1	5.56%
	未回答	0	0.00%
	合 計	18	100.00%

問5. 今後の活用について、どのようにお考えですか。(複数選択可)

	回答項目	件数	割合
1	売却したい または 売却してもよい	8	33.30%
2	賃貸したい または 賃貸してもよい	1	4.20%
3	将来、自分または家族が居住する	1	4.20%
4	解体したい	9	37.50%
5	現状のまま	4	16.70%
6	その他	1	4.20%
	未回答	0	0.00%
	合 計	24	100.00%

問6. 今後の建物の管理や活用について、困っていることや心配なことはありますか。
(複数選択可)

	回答項目	件数	割合
1	解体をしたいが解体費用の支出が困難で解体できない	5	12.82%
2	解体して更地になることで固定資産税等が上がるかもしれない	7	17.95%
3	今後、利用をする予定はないが、どうしたらよいかわからない	8	20.51%
4	リフォームをしないと居住ができない	2	5.13%
5	荷物や仏壇等がおいたままであり、その処分に困っている	11	28.21%
6	高齢のため、管理・手入れが難しい	0	0.00%
7	賃貸・売却をしたいが方法がわからない	4	10.26%
8	その他	2	5.13%
	未回答	0	0.00%
	合 計	39	100.00%

確認2/問7. 空き家施策に係る、国・道・町等への要望が何かございましたらご記入をお願いします。

回答内容
昨年（解体業者名）に解体の見積もりをしてもらっていますが、400万弱と高額なため手を出せずにいます。母が介護施設に入り、空家になっていますが困っています。
今すぐに手放したいが処分の仕方が分からない。遠くになってしまったので行くに行かれない。
解体の補助、最低100万。
今は誰も住んでいないが母が亡くなった後は、空き家バンクの利用も考えてみたいと思っています。
空き家を解体したいと思っているが、どこの業者をお願いしていいのかわからない、解体した物を運んでもらえるのかを教えてください。（費用も良心的な業者がいいです）又、解体に補助があるのかも教えてください。
解体費用を低金利で融資を受けられる等対策していただきたい。
解体費用があまりにも高く財源がない為、公的機関の補助（国・北海道）を強く要請する。
子供たちに固定資産税を押し付けたくないで私の代で終わらせたい。もらってくださいの方がいらっしゃるなら全て差し上げたい。よろしく願いいたします。

独居の母が町内の施設に入所。（時々立寄る）娘の私は毎日見回りに家に行っています。
又、（居住地名）の姉が来て泊まったりもしてますが、この先母が亡くなった時を考えると
解体等、色々考えてしまいます。生きてても死んでもお金が掛かりますね。

いらなくなった土地を町に譲渡したいが出来ますか。

(3) 令和7年度 建物の所有者アンケート

令和7年度 湧別町『建物の所有者等アンケート』

調 査 票

- 次の**確認事項**について、順番に回答をしてください。
あなた又は関係者が所有、管理している**空き家と思われる住宅等**について確認します
別紙の写真をご確認のうえ、次の情報に誤りがないかご確認をお願いします。

建物所在地	
-------	--

- 確認1 当該建物の**所有者情報**を確認ください。
異なる事項や**記載がない事項**を太枠の中にご記入ください。

所有者情報	住所・氏名	
	電話番号	
修正・追記	住 所	
	氏 名	
	電話番号	

- 確認2 当該建物の**管理者情報**を確認ください。
異なる事項や**記載がない事項**を太枠の中にご記入ください。

管理者情報	住所・氏名	
	電話番号	
当該建物の管理者は <input type="checkbox"/> 所有者と同じ ※同じ場合は、 <input type="checkbox"/> に✓を入れてください		
修正・追記	住 所	
	氏 名	
	電話番号	

裏面につづきます

確認3 対象の建物は、現在どのような状況ですか。

(1つに○)

- | | |
|-------------|----------------------|
| 1. 常に住んでいる | 2. 一時的に住んでいない |
| 3. 時々住んでいる | 4. 物置・倉庫（意図して使用している） |
| 5. 仕事場・作業場 | 6. 不動産事業者に仲介依頼済み |
| 7. 貸家（入居者有） | 8. 貸家（入居者無） |
| 9. 空き家 | 10. その他() |

※「8. 貸家(入居者無)」、「9. 空き家」に該当する方は、次の問いにお進みください。
※それ以外の方は、調査終了です。同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストに投函してください。

■次の問について、順番に回答をしてください。

問1 空き家になった理由についてお尋ねします。

(1つに○)

1. 建替え・増改築・修繕のため一時的に退去
2. 別の住宅に転居したため（転勤等で長期不在を含む）
3. 居住者が施設入所、入院したため
4. 居住者の死亡、相続により取得したが入居していない
5. 別荘などの二次的利用が目的で取得したが居住していない
6. 老朽化のため使用できないから
7. 借り手、買い手がいないから
8. その他()

問2 空き家になってどのくらい経過しますか。

(1つに○)

- | | |
|---------|-------------|
| 1. 1年未満 | 2. 1年以上3年未満 |
| 3. 3年以上 | 4. 不明 |

問3 家の中や庭の手入れなどの管理はどのくらいの割合で行っていますか。

(1つに○)

- | | |
|-------------------|------------|
| 1. 月に1回程度 | 2. 半年に1回程度 |
| 3. 1年に1回程度 | 4. 数年に1回程度 |
| 5. できない または していない | |

問4 建物の状況について当てはまるものを選んでください。

(1つに〇)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 修理なしで住める状態である | 2. 多少の修理で住める状態である |
| 3. 大規模な修理が必要な状態である | 4. 崩壊している |
| 5. わからない | |
| 6. その他 () | |

問5 今後の活用について、どのようにお考えですか。

(〇はいくつでも)

1. 売却したい または 売却してもよい (予定時期：令和 年以降 / 未定)
2. 賃貸したい または 賃貸してもよい (予定時期：令和 年以降 / 未定)
3. 将来、自分または家族が居住する
4. 解体したい
5. 現状のまま
6. その他 ()

問6 今後の建物の管理や活用について、困っていることや心配なことはありますか。

(〇はいくつでも)

1. 解体をしたいが解体費用の支出が困難で解体できない
2. 解体して更地になることで固定資産税等が上がるかもしれない
3. 今後、利用をする予定はないが、どうしたらよいかわからない
4. リフォームをしないと居住ができない
5. 荷物や仏壇等がおいたままであり、その処分に困っている
6. 高齢のため、管理・手入れが難しい
7. 賃貸・売却をしたいが方法がわからない
8. その他 ()

問7 空き家施策に係る、国・道・町等への要望が何かございましたらご記入をお願いします。

アンケートにご協力いただきありがとうございます。以上でアンケートは終了です。
最後に記入漏れ等がないか、今一度お確かめください。

ご記入いただきました個人情報や回答内容は、目的以外では使用せず、個人が特定される形での公開はいたしません。

ご回答いただいた本調査票につきましては、同封の返信用封筒に封入し、

1月9日（金）までに郵便ポストに投函してください。

アンケートに関するお問い合わせ

湧別町企画財政課 未来づくりグループ（担当：廣井、高橋）

電話：01586-2-5862 E-Mail：kikaku@town.yubetsu.lg.jp